

**Rinnai**

---

# 2016年度 第2四半期 決算説明

2016年11月4日

# 2016年度 第2四半期 連結決算要点

1

**売上高:1551.0億円** (前期比: + 3.8% 対計画:  $\Delta$ 8.9億円)

為替影響あるも好調な海外現地販売とガスタ一連結化で増収

**営業利益:148.7億円** (前期比: + 0.1% 対計画:  $\Delta$ 3.2億円)

原価改善と海外増収効果で増益 【利益率: 9.6%】

**経常利益:150.0億円** (前期比:  $\Delta$  4.4% 対計画:  $\Delta$ 6.9億円)

営業利益改善も為替差損発生で減益 【利益率: 9.7%】

親会社株主に帰属する

**四半期純利益:89.5億円** (前期比:  $\Delta$  7.2% 対計画:  $\Delta$ 7.4億円)

経常利益減少に伴い減益 【利益率: 5.8%】

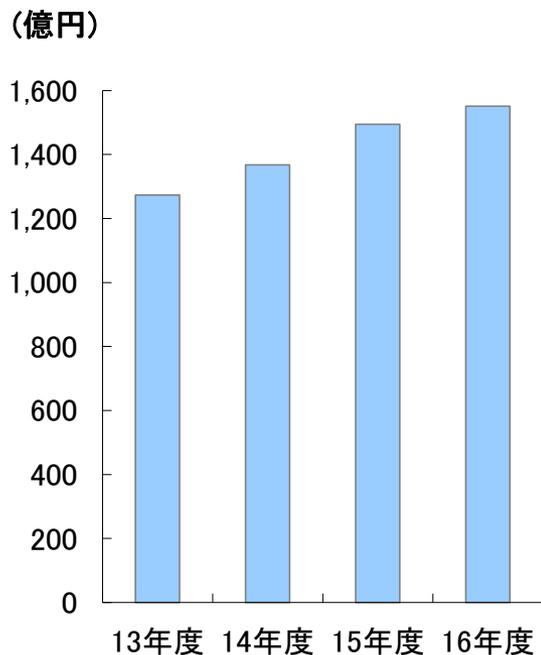
・中期経営計画『進化と継承 2017』中間年度は上期計画未達も  
売上高、営業利益は過去最高を更新

(注)2015年度第3Qにおいて行ったブライビスクライメイトシステムズ企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い  
2015年度第2Qの四半期連結財務諸表を遡及修正しております

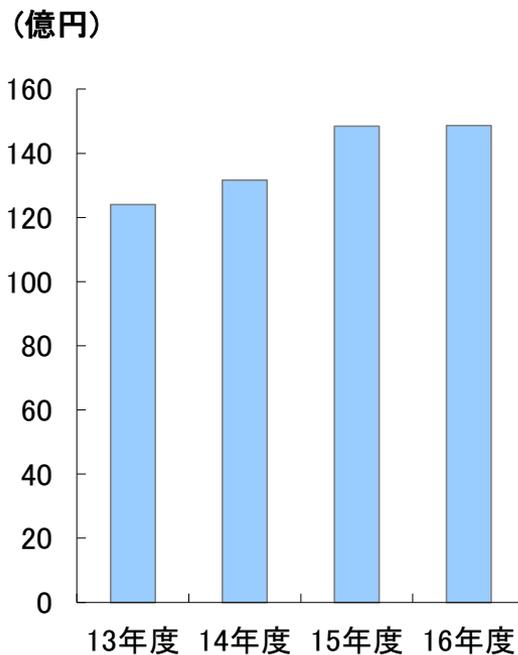
**Rinnai**

# 連結業績推移（第2四半期）

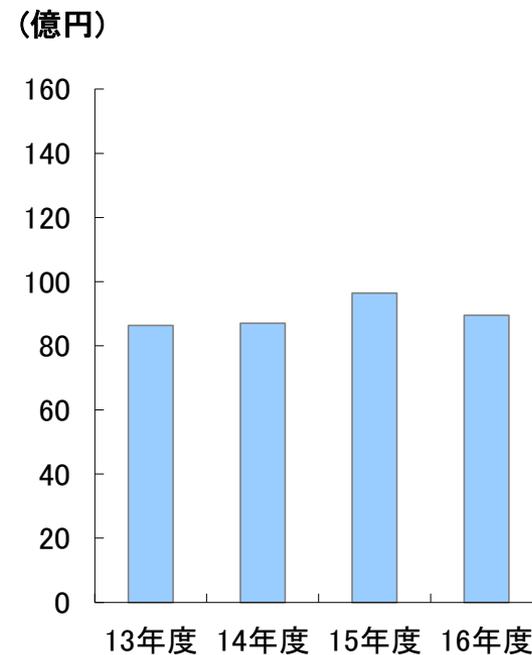
## 売上高



## 営業利益



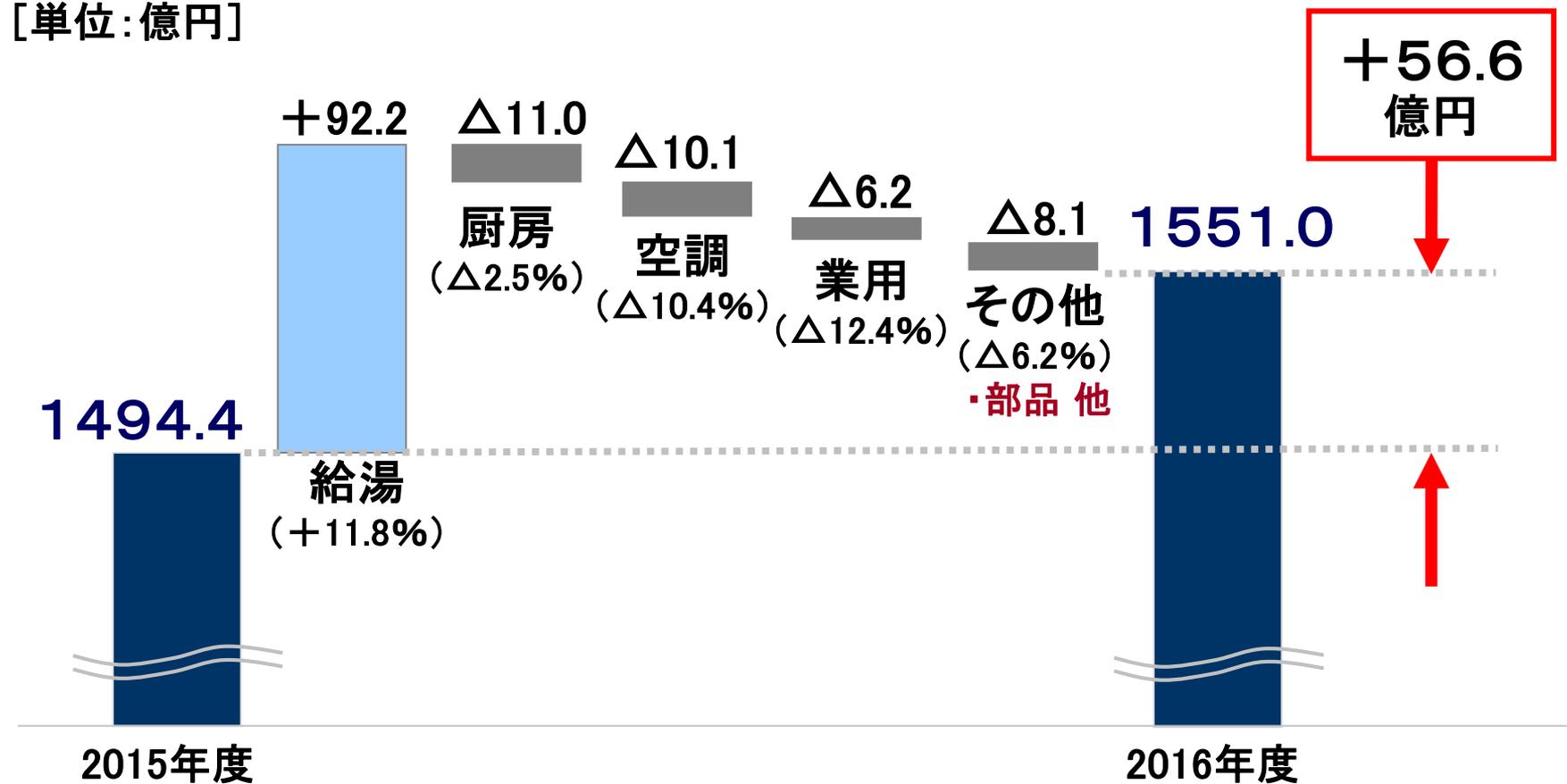
## 親会社株主に帰属する 四半期純利益



- ・売上高、営業利益は4期連続で増加
- ・利益率は高水準を維持し、安定した実質成長を継続

# 2016年度 第2四半期 連結売上分析(商品別)

[単位:億円]



- ・給湯分野は国内外で販売好調持続し、大幅増
- ・厨房分野は国内でテーブルコンロ減少、海外好調も為替影響により減収

# 2016年度 第2四半期 連結損益実績内訳

[単位:億円]

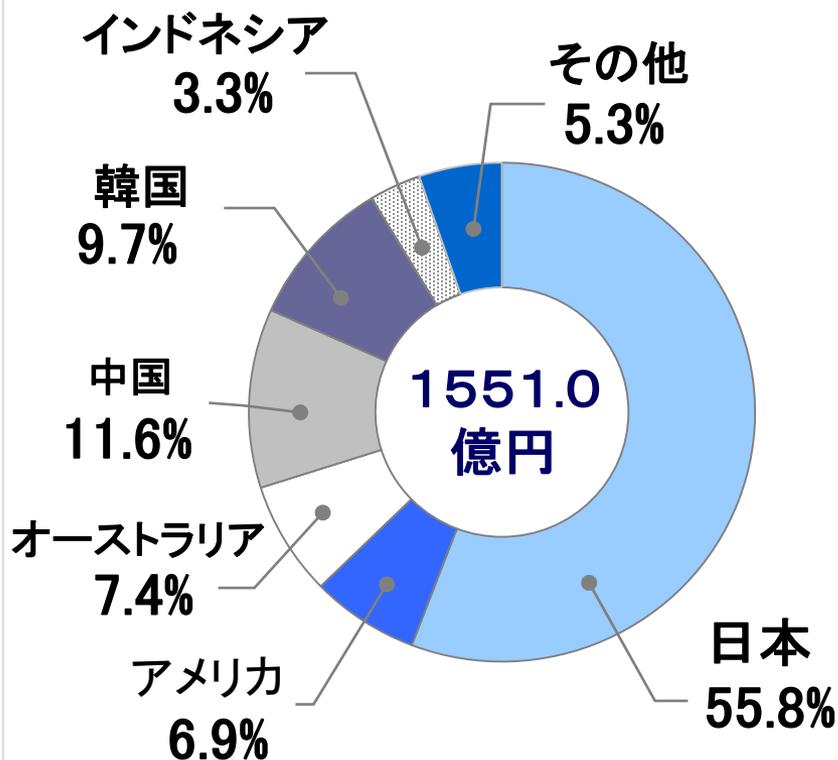
	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>連結</b>	1551.0	+3.8%	148.7	+0.1%	9.6%	△0.3P



	売上高	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減率	営業利益率	前期比 増減率
<b>リンナイ</b>	912.2	△0.4%	71.3	△12.1%	7.8%	△1.0P
<b>国内関連</b>	565.3	+25.7%	13.2	+23.7%	2.3%	△0.0P
<b>海外関連</b>	728.4	+0.6%	65.0	+16.7%	8.9%	+1.2P
<b>合計</b>	2206.0	+5.5%	149.7	+1.4%	6.8%	△0.3P

# 連結売上高 セグメント(地域)別構成比

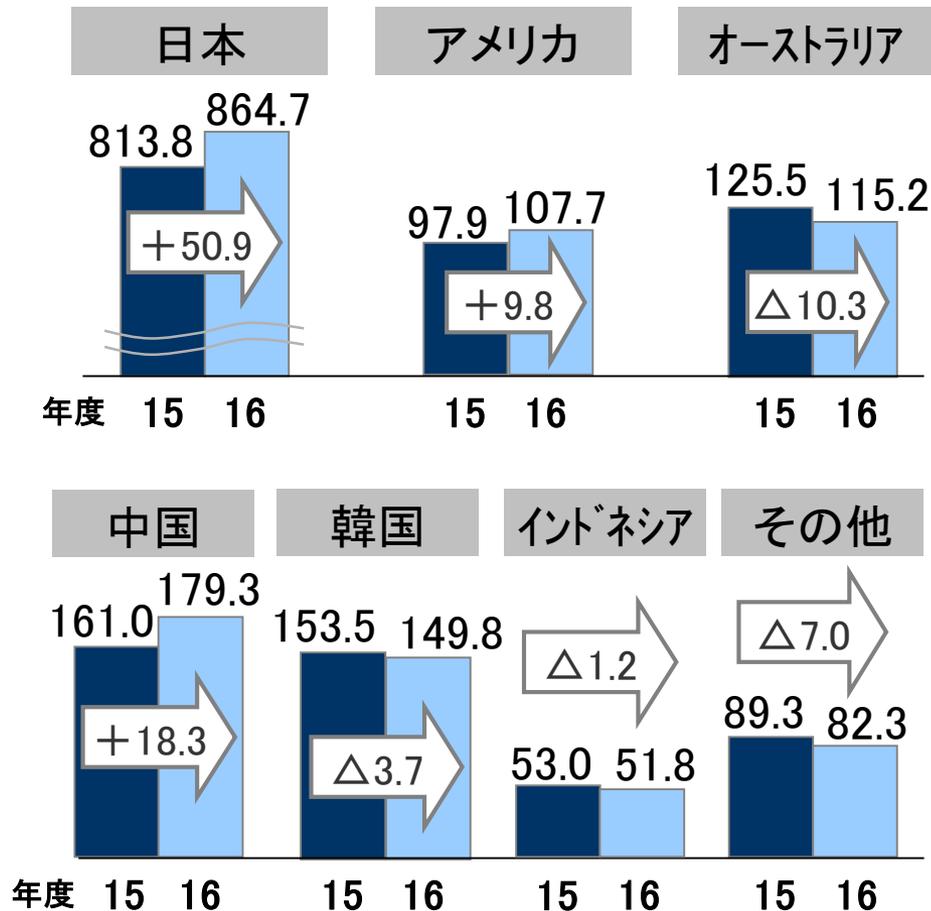
## 2016年度2Q 売上高



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



# 商品別売上実績（給湯機器）

[単位: 億円]	2015年度 2Q	2016年度 2Q	前期比 増減率
日本	390.6	461.1	+18.0%
アメリカ	89.9	100.9	+12.3%
オーストラリア	50.4	42.4	△15.9%
中国	139.2	156.1	+12.1%
韓国	66.6	71.5	+7.4%
その他	43.6	40.6	△6.7%
合計	780.5	872.8	+11.8%

商品構成比：56.3%



- ・国内は貸家中心での新設住宅着工戸数増加の影響で単能機が伸長
- ・アメリカは好景気および環境政策、中国では生活水準向上に伴い現地販売好調
- ・オーストラリアでは、貯湯式給湯器が好調も、タンクレス給湯器の売上が縮小

# 商品別売上実績（厨房機器）

[単位:億円]	2015年度 2Q	2016年度 2Q	前期比 増減率
日本	293.8	292.8	△0.3%
中国	18.7	19.3	+2.9%
韓国	44.7	37.5	△16.1%
インドネシア	48.8	47.4	△2.7%
その他	26.9	24.8	△7.8%
合計	433.1	422.1	△2.5%

商品構成比：27.2%



日本



韓国



インドネシア

- ・国内はビルトインコンロ、買替用食洗機の販売好調もテーブルコンロ減少で売上減
- ・韓国ではコンロの販売台数増加も、価格競争激化と為替影響で減収
- ・インドネシアではテーブルコンロ販売が回復。為替影響で売上減少

# 商品別売上実績（空調機器）

[単位:億円]	2015年度 2Q	2016年度 2Q	前期比 増減率
日本	32.0	25.7	△19.7%
アメリカ	5.6	4.5	△20.1%
オーストラリア	55.1	52.8	△4.0%
韓国	0.1	0.0	△58.4%
その他	4.5	4.1	△7.3%
合計	97.5	87.4	△10.4%

商品構成比：5.6%



日本

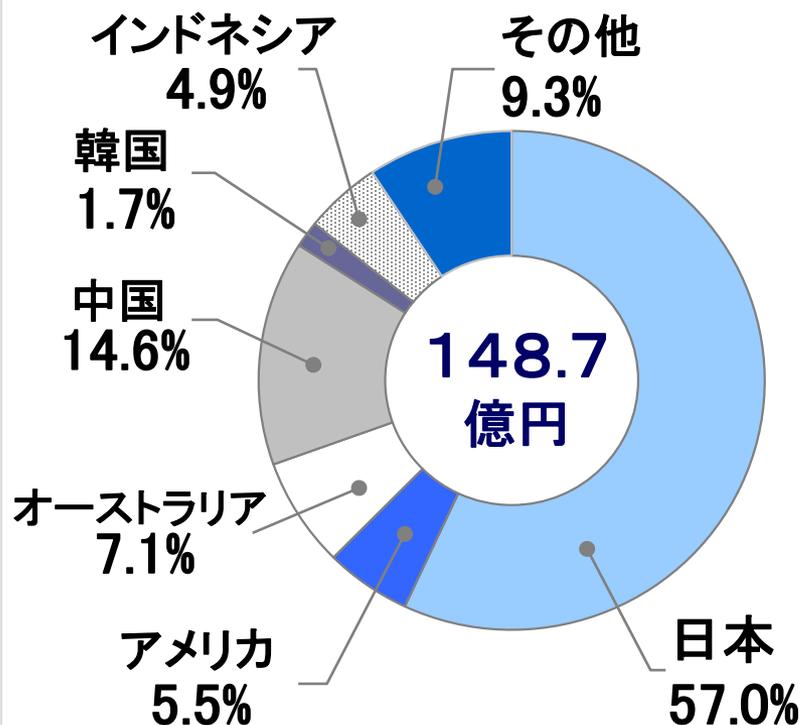


オーストラリア

- ・オーストラリアはダクト式冷暖房システムが好調も暖冬と為替影響あり
- ・日本では、主力商品のファンヒータの早期受注が減少

# 連結営業利益 セグメント(地域)別構成比

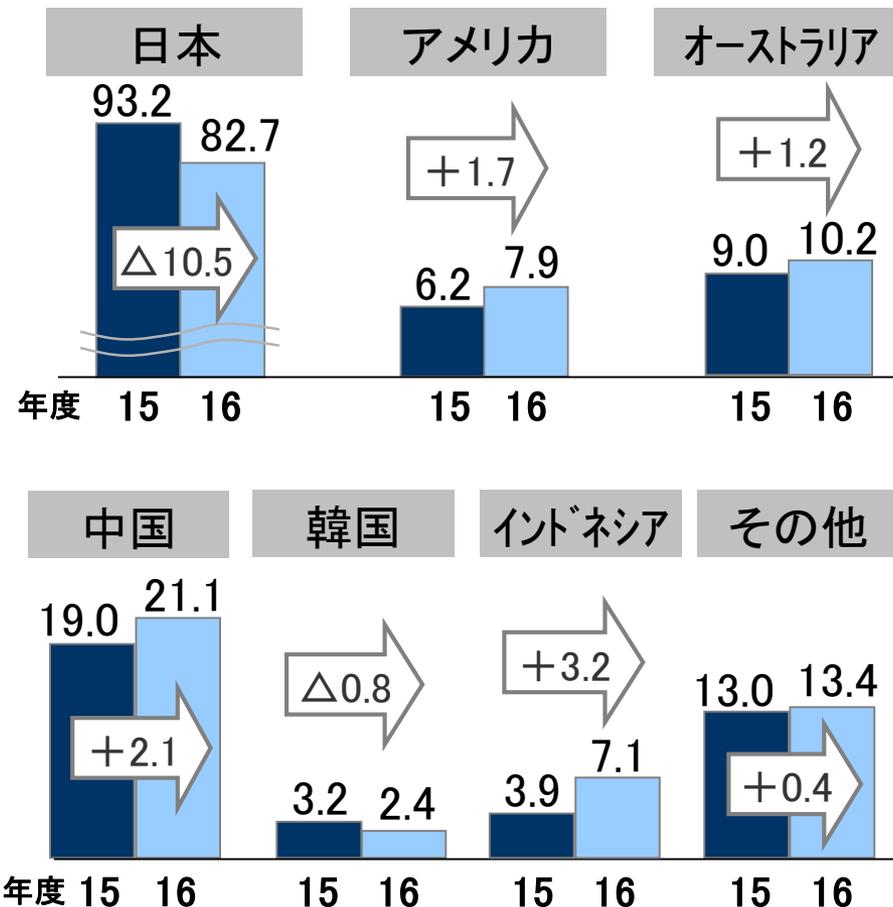
## 2016年度2Q 営業利益



※その他:台湾・タイ・ベトナム・ニュージーランド・ブラジル等の現地法人の事業活動を含む

## セグメント(地域)別前年比較

[単位:億円]



## 電気銅の動向

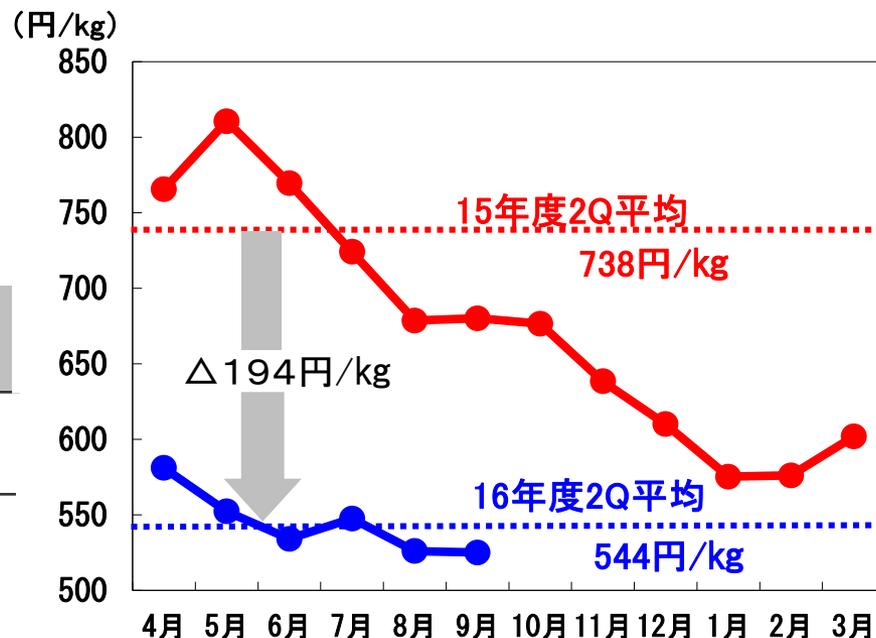
・銅相場は下落傾向

前年単価を下回り推移

(年初想定:650円/kg)

(円/kg)	15年度 2Q平均	16年度 2Q平均	前期比 増減率
平均単価	738	544	△26.3%

※使用箇所:給湯器(熱交換器等)

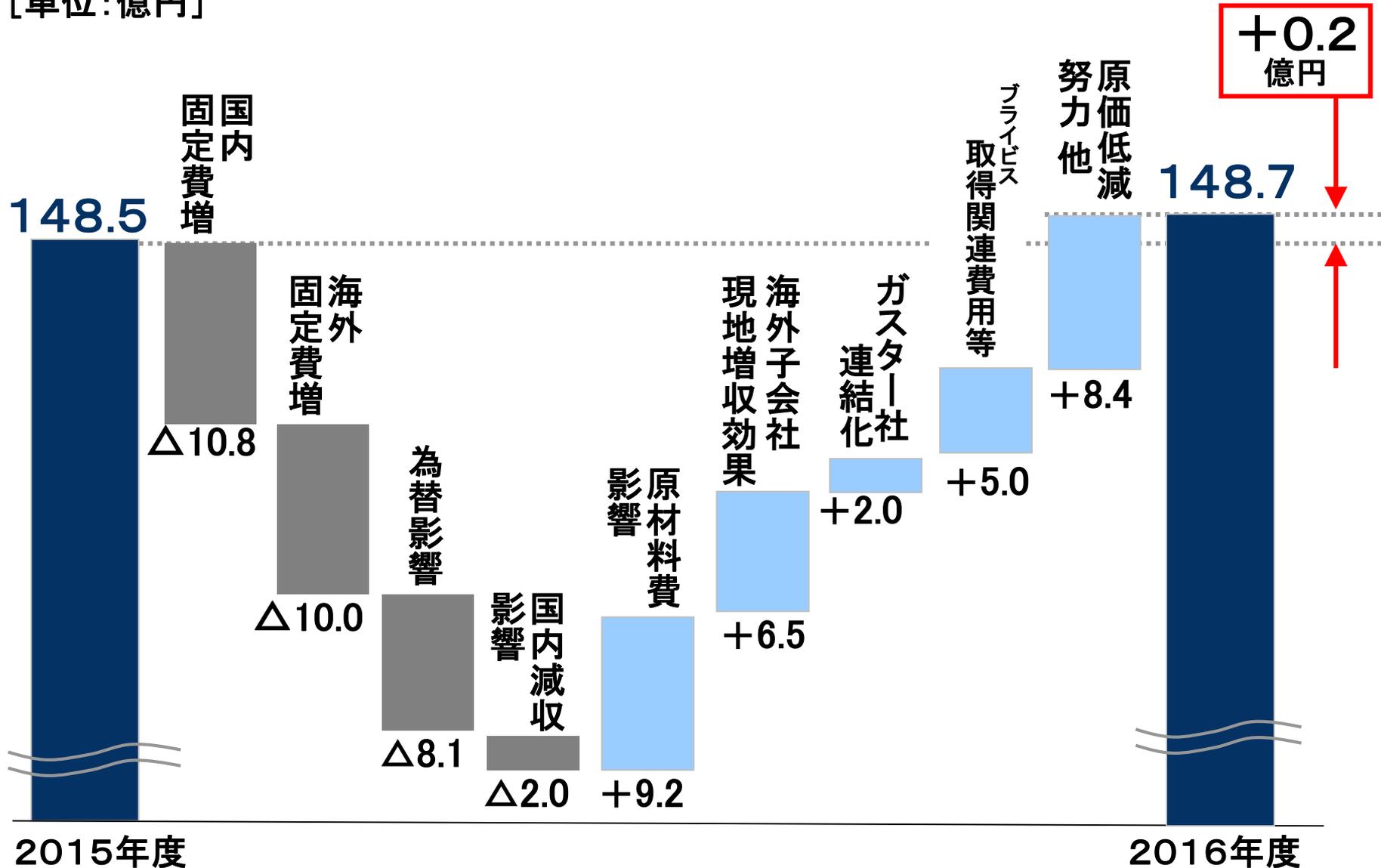


## 鉄鋼の動向

・鉄鋼材料は昨年より低い水準で推移

# 2016年度 第2四半期 連結営業利益分析

[単位:億円]



# 熱と暮らしを創造する Rinnai

本資料に掲載されております業績予想や将来予想は、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断して予想したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化により予想とは異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。